

令和4年度

佐野市水道事業会計補正予算書  
(第2号)

[付 予算に関する説明書]

議案第55号

令和4年度佐野市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度佐野市水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入の補正）

第2条 令和4年度佐野市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 水道事業収益	2,554,187千円	149千円	2,554,336千円
第2項 営業外収益	266,678千円	149千円	266,827千円

（他会計からの補助金）

第3条 予算第9条中「82,901千円」を「83,065千円」に改める。

令和5年2月24日提出

佐野市長 金子 裕



# 予算に関する説明書

## 令和4年度 佐野市水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

(収益的收入及び支出)

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業			2,554,187	149	2,554,336	
収 益	2 営業外		266,678	149	266,827	
	収 益	3 他会計補助金	17,866	164	18,030	
		4 消費税及び 地方消費税還付金	10,393	△ 15	10,378	

令和4年度 佐野市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	11,363
	減価償却費	996,922
	固定資産除却費	35,000
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 712
	賞与引当金の増減額(△は減少)	107
	長期前受金戻入	△ 253,053
	利息の受取額	△ 191
	支払利息及び企業債取扱諸費	124,836
	未収金の増減額(△は増加)	△ 6,655
	未払金の増減額(△は減少)	△ 296,179
	たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 19,084
	預り金の増減額(△は減少)	△ 29
	小計	592,325
	利息の受取額	191
	支払利息及び企業債取扱諸費	△ 124,836
	業務活動によるキャッシュ・フロー	467,680
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,352,862
	有形固定資産の売却による収入	1
	補助金及び負担金による収入	176,955
	補助金の返還	△ 1,682
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,177,588
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	755,800
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 616,963
	他会計からの出資による収入	60,600
	財務活動によるキャッシュ・フロー	199,437
	資金増加額(又は減少額)	△ 510,471
	資金期首残高	3,165,244
	資金期末残高	2,654,773

令和4年度 佐野市水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)  
資 産 の 部

(単位：円)

## 1 固定資産

## (1) 有形固定資産

イ 土地		592,909,753	
ロ 建物	1,695,202,607		
減価償却累計額	<u>△ 661,425,956</u>	1,033,776,651	
ハ 構築物	31,960,560,871		
減価償却累計額	<u>△ 17,519,560,020</u>	14,441,000,851	
ニ 機械及び装置	7,749,505,140		
減価償却累計額	<u>△ 4,390,218,098</u>	3,359,287,042	
ホ 車両運搬具	31,425,380		
減価償却累計額	<u>△ 29,365,056</u>	2,060,324	
ヘ 工具器具及び備品	62,117,922		
減価償却累計額	<u>△ 31,926,158</u>	30,191,764	
ト 建設仮勘定		<u>1,270,351,319</u>	
有形固定資産合計			<u>20,729,577,704</u>

## (2) 無形固定資産

イ 電話加入権		884,600	
ロ ダム使用权		<u>904,197,091</u>	
無形固定資産合計			<u>905,081,691</u>

## 固定資産合計

21,634,659,395

## 2 流動資産

(1) 現金預金		2,654,772,835	
(2) 未収金		124,316,000	
貸倒引当金		<u>△ 15,778,420</u>	
(3) 貯蔵品		40,926,555	
(4) その他流動資産		<u>2,500,000</u>	
流動資産合計			<u>2,806,736,970</u>
資産合計			<u><u>24,441,396,365</u></u>

## 負債の部

(単位：円)

## 3 固定負債

## (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債8,115,008,025

8,115,008,025

企業債合計

## (2) 引当金

イ 修繕引当金

25,000,000

引当金合計

25,000,000

固定負債合計

8,140,008,025

## 4 流動負債

## (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債607,574,826

企業債合計

607,574,826

## (2) 未払金

66,000,000

## (3) 引当金

イ 賞与引当金

13,499,000

引当金合計

13,499,000

## (4) その他流動負債

2,500,000

流動負債合計

689,573,826

## 5 繰延収益

長期前受金

10,467,034,142

長期前受金収益化累計額

△ 5,954,935,227

繰延収益合計

4,512,098,915

負債合計

13,341,680,766

## 資本の部

## 6 資本金

7,025,425,073

## 7 剰余金

## (1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

77,758,477

ロ 寄附金

4,588,090

ハ 工事負担金

426,555,749

ニ 補助金

696,534,424

資本剰余金合計

1,205,436,740

## (2) 利益剰余金

イ 減債積立金

122,500,000

ロ 利益積立金

380,000,000

ハ 建設改良積立金

2,199,710,853

ニ 当年度未処分利益剰余金

166,642,933

① 当年度未処分利益剰余金

11,363,000

② その他未処分利益剰余金変動額

155,279,933

利益剰余金合計

2,868,853,786

剰余金合計

4,074,290,526

資本合計

11,099,715,599

負債資本合計

24,441,396,365

## 令和4年度佐野市水道事業会計補正予算（第2号）における注記事項

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法(間接法)による。

・主な耐用年数

建物 20～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 10～38年

車両運搬具 4～5年

工具器具及び備品 5～10年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法(直接法)による。

・主な耐用年数

ダム使用权 55年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職手当引当金

本市は退職給付金の支払について栃木県市町村総合事務組合（以下「組合」という。）に加入しており、水道事業会計所属職員についても組合に掛金を拠出している。この際、一般会計との取り決めにより、水道事業会計より組合へ負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、負担金の拠出時のみ費用処理を行っている。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

##### (4) 修繕引当金

会計基準改正前（平成26年3月31日以前）に計上してあった修繕引当金を移行して計上し、従前の例により取り崩すこととする。

#### 3 キャッシュ・フロー計算書の作成方法

キャッシュ・フロー計算書については、間接法によって作成している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理によっている。

### II. 予定貸借対照表関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、850,529千円である。

#### 2 引当金の取崩し

##### (1) 貸倒引当金の取崩し

令和4年度末において、水道料金の不納欠損処分による損失に充てるため、貸倒引当金3,332千円を取崩す予定である。

(2) 賞与引当金の取崩し

令和4年6月において、期末手当、勤勉手当及び法定福利費として18,318千円を支給したため、賞与引当金13,392千円を取崩した。

Ⅲ. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行うこととされたが、本会計において該当する取引は所有権移転外ファイナンス・リース取引のみであるため、次号の特例措置を適用する。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条に規定する特例措置を適用し、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額（消費税及び地方消費税込み）

1年以内	3,572,568 円
1年超	636,240 円
合計	4,208,808 円